

昭和36年の家計の概況

総 理 府 統 計 局

全都市勤労者世帯

実収入大幅に伸びつづける

勤労者世帯の「実収入」は34年からの好景気を反映して、35年には(+)10.9%と大幅に前年を上回つたが、36年にもひきつづいて、(+)10.4%と高水準の増大をつづけた。

これは35年に実収入増大を支える大きな柱となつた世帯主の臨時収入が景気の調整局面にはいつた36年の中頃から増加率が鈍化したのに対して、35年後半にひきあげられた世帯主の定期収入が36年にもひきつづいて増大しつづけたことが、実収入水準の増勢を維持する大きな要因となつたことによるものである。しかし、この世帯主の定期収入も36年末には増加率の鈍化があらわれ、2年間にわたつた勤労者世帯の実収入の大幅な増加も多少、頭打ちとなる傾向をみせてきており、今後の動きが注目される。

また、「消費支出」も名目では(+)8.7%とかなり大幅な増加をしめたが、実収入の伸びを下まわり、この間の消費者物価の値上りが大きかつたため、実質の増加率は(+)3.3%の増大にとどまつた。

このため、平均消費性向は83.5%になり、前年の85.1%をさらに下回つた。このような消費性向の低下は夏期および年末の賞与月で支出が抑制されたことによるものが大きく平均の平均消費性向は、8月と11月にはむしろ前年を上回り、平均でも93.2%から92.1%の低下にとどまつた。また、貯蓄性向は10.5%となり、前年の9.3%を上回る結果をしめた。

× × ×

(1) 2年間つづいた大幅な実収入の増大

わが国の経済は34年から好況を続けたが、勤労者世帯の「実収入」の伸びは1年ほどこれにおくれ、35年にはいつてから尻上りに増勢を強め年平均で(+)10.9%の増大となつたが、36年もこれにひきつづいて1~3月は(+)11.4%、4~6月は(+)8.7%、7~9月は(+)10.5%、10~12月は(+)10.9%と7月から景気調整段階にはいつたのにもかかわらず、高水準の増加をつづけ36年平均1カ月当りで45,134円となり、前年を(+)10.4%上回る増大となつた。このように2年間にわたつて、大幅な上昇をしめたのは29年以来はじめてである。しかし、この間物価騰貴も著しく、消費者物価(総合指数)は前年よりも(+)5.3%の上昇となつたので、実質で見ると、(+)4.8%増加にとどまつた。

(2) 定期収入の増加が目立つ

実収入の増加の内訳をみると、世帯主の「定期収入」は35年の下半期から上昇がめざましく、36年にはいつてからも1~3月11.2%、4~6月10.0%、7~9月10.2%、10~12月8.6%と高水準を維持した。その結果年平均では1カ月当り30,174円となり前年比では35年の8.7%を上回る9.9%を示し、実収入水準を支える主因となつた。ただし10~12月の増加率は前年に大幅上昇をしめたためもあるが、10%台を割つており頭打ちの傾向をしめた。

これに対し「臨時収入」は景気の動きを敏感に反映して動く傾向をしめし、35年に大きく増加したが、36年に入ると1~3月は(+)14.4%10~12月(+)12.4%と中頃から上昇率は前年にくらべて鈍化傾向をしめしてきた。

したがって年平均では1カ月当り、7,349円となり、前年を12.4%上回っているが、34年の14.8%、35年の(+)23.1%の大幅な伸びにくらべると増加率は伸びなやみをしめた。このように36年では定期収入の増加に対し、臨時収入の停滞が目立つた。

(3) 賞与支給率は前年なみ

世帯主に支給された賞与を推定すると、いずれも税込みで、夏期が25,213円、年末が49,075円となり、それぞれ前年よりも(+)11.3%(+)11.5%増大となつた。しかし、定期収入に対する支給率は夏期が0.85カ月分、年末が1.38カ月分、あわせて2.23カ月分となり、35年の夏期0.84カ月分、年末1.34カ月分、あわせて2.18カ月分とあまり変らなかつた。33年が1.82カ月分、34年が2.00カ月分、35年が2.18カ月分と増加をつづけたのに比べると36年は景気調整がかなりはつきりとあらわれたものとみられよう。

(4) 高所得階層の実収入伸びる

実収入の伸びを5分位階級にみると、第1階級が(+)7.7%、第V階級が(+)11.4%と高所得階層ほど大きな伸びをしめた。この階層別の動きは年によつてかなり変動しており、35年には低所得層の方が伸び、また36年も年末近くには高所得層の伸びが鈍化した。

(5) 実質消費支出伸びなやむ

「消費支出」は年平均1カ月当りで、34,897円となり前年より(+)8.7%の増大となつたが、物価の値上りも激しく、実質増加率は(+)3.3%にとどまつた。もつと

も、35年から36年にかけて、世帯人員数が4.38人から4.22人に減っているのを、これを調整した実質増加率は(+)5.2%の増加となるが、35年の5.8%よりも下回っている。「消費支出」の伸びを4半期別にみると名目金額ではほとんど同一水準で推移したが、消費者物価(総合指数)が1~3月4.0%、4~6月3.8%、7~9月5.3%、10~12月8.3%と次第に上昇が激しくなってきたため、実質消費支出も1~3月で(+)4.8%、4~6月(+)3.4%、7~9月(+)3.3%、10~12月+1.2%と増加率は次第に低下し、とくに10~12月の低下がいちじるしかった。

(6) エンゲル係数37.7%に低下

消費支出の内訳をみると、「食料費」は(+)5.9%前年を上まわつたものの、食料物価の値上がりが大きく、「食料指数」が前年に対して、(+)6.1%の上昇をしなければ、実質では(-)0.2%とわずかながら前年を下回つた。これは、世帯人員数の減少したことの影響もあるが、人員数を調整した実質でも(+)2.1%の増加にとどまつている。「食料費」のなかでは、副食品の「肉類」「乳卵類」、嗜好食品の「飲料」「酒類」「果物類」の伸びが実質でも大きな増加をしめしたが、「野菜類」「魚介類」は値上りの影響を最も強くうけ実質では野菜(-)8.4%、魚介(-)6.1%と大巾な減少をしめした。

また、エンゲル係数は37.7%となり、35年の38.8%よりさらに低下した。

(7) 耐久消費材の購入ふたたび伸びる

前年の35年に「家具什器」は(+)9.6%の増加率にとどまり、伸びなやみをしめしたが、36年には(+)17.5%と再び上昇をしめした。しかしこの増加率も、32年の26.9%、33年31.8%、34年34.7%に比べると小さく、大勢としては耐久消費購入の一巡がみられる。5分位階級別にみると、1階級II階級の低所得階層とIV階級が大きく伸びており、低所得階層ではなおテレビの普及段階にあり、一方、高所得階層では電気冷蔵庫の購入が大きく

また扇風機などもかなり広く買われたためと思われる。

「光熱費」は、前年を(+)8.2%上回り、このうち、「電気・ガス代」は(+)9.6%前年を上回つたが、電気・ガス代の伸びは32年~35年までの大幅な伸びにくらべると低く、電気器具普及度の鈍化によつて、伸びなやみをしめしたものとみられる。なお、電気器具は年末にかなり購入されるため、電気代への支出は翌年に影響がでる。被服費は、33、34年に停滞していたが、中間層までのテレビ需要の一巡した前年には(+)11.7%と大きく増大し、36年にも(+)13.2%とひきつづいて大幅な増加をしめした。

最後に「雑費」をみると、前年を(+)7.4%上回り、なかでも、医薬品、化粧品、理髪料などの「保健衛生費」((+)12.2%)、「交通通信費」((+)12.1%)、「教育娯楽費」(+)8.1%の伸びが大きかつた。しかし、雑費関係の値上がりが広汎であつたため、雑費の実質増加は(+)2.5%の増大にとどまり、レジャー消費として注目される教養娯楽費も大した伸びはしめさなかつた。

(8) 平均消費性向さらに低下

収支バランスをみると、平均消費性向は83.5%となり前年の35年の85.1%を大幅に下回つた。このような平均消費性向の低下は賞与からの消費が小さかつたため、夏期および年末賞与月でいちじるしく、平月では8月、11月のように前年同月よりも高くなつている(とからみて、一面において実収入の伸びが大きかつたことと、他面において景気調整期に入つたために、消費抑制のムードが出たことと、物価上昇に対して、支出を延期する傾向があらわれたためともみられる。

黒字は年平均で6,911円となり、前年の35年を(+)23.1%と大きく上回つた。黒字なかでは、保険の伸びは(+)7.2%と前年の伸びと大差ないが、貯金の伸びた対前年比(+)37.2%といちじるしく、有価証券購入も金額は少ないが、2倍以上め増加をしめした。また「平均貯蓄性向」は10.5%となり、前年の9.3%をさらに上回つており、消費抑制の傾向をしめしている。

ポ ケ ッ ト 辞 典

消費(貯蓄)性向, 限界消費(貯蓄)性向, 弾力性

われわれが働いてえた所得の使いみちは、消費するか貯蓄するかである。この所得に対し、どれだけ消費するか、どれだけ貯蓄するかの割合を、それぞれ平均消費性向、平均貯蓄性向という。そのうち、所得がふえればそのふえた分に対して消費が(または貯蓄が)どれだけふえるかの割合を、限界消費性向(または限界貯蓄性向)という。一方、弾力性とは、このような所得の変化率(与えられた所得とふえた所得の割合)に対して、消費の変化率(与えられた消費とふえた消費の割合)が相対的にどのような大きさをもっているかをみることをいい、それは、平均消費性向に対する限界消費性向の割合としてあらわされ、所得についての消費弾力性などという。

全 都 市

36 年 平 均 1 カ 月 間 の 収

項 目	勤 勞 者 世 帯			全 世 帯		
	36年平均	対前年比	百分比	36年平均	対前年比	百分比
世 帯 数	25,72	※ 2,596	—	3,958	※ 3,987	—
世 帯 人 員 数	4.22	※ 4.38	—	4.35	※ 4.51	—
有 業 人 員 数	1,50	※ 1.52	—	1.63	※ 1.65	—
収 入 総 額	65,989	% 10.6	% —	—	% —	% —
実 収 入	45,134	10.4	100.0	—	—	—
勤 め 先 収 入	42,099	10.3	93.3	—	—	—
世 帯 主	37,609	10.4	83.3	—	—	—
定 期	30,174	9.9	66.8	—	—	—
臨 時	7,349	12.4	16.3	—	—	—
副 業	86	24.6	0.2	—	—	—
そ の 他 の 世 帯 員	4,490	8.6	10.0	—	—	—
事 業 内 職 収 入	1,099	20.5	2.4	—	—	—
そ の 他 の 実 収 入	1,936	7.7	4.3	—	—	—
実 収 入 以 外 の 収 入	7,307	9.8	—	—	—	—
貯 金 引 出	3,922	6.1	—	—	—	—
保 険 取 金	134	— 9.5	—	—	—	—
そ の 他	3,251	15.6	—	—	—	—
前 月 か ら の 繰 入 金	13,548	11.9	—	—	—	—
支 出 総 額	65,989	10.6	—	—	—	—
実 支 出	38,223	8.3	—	—	—	—
消 費 支 出	34,896	8.7	100.0	34,329	9.8	100.0
食 料 費	13,170	5.9	37.7	13,842	6.5	40.3
穀 類	3,455	— 5.3	9.9	3,659	— 4.8	10.6
米 類	2,841	— 6.8	8.1	3,019	— 6.3	8.8
麦, そ の 他	614	2.7	1.8	640	3.2	1.8
そ の 他 の 食 料 費	9,715	10.5	27.8	10,183	11.2	29.7
魚 介 類	1,216	5.9	3.5	1,343	6.7	3.9
肉 乳 卵 類	2,040	13.9	5.8	2,100	15.0	6.1
野 菜 乾 物 類	1,303	12.4	3.7	1,392	13.4	4.1
調 味 料 そ の 他	1,926	5.0	5.5	2,040	5.5	5.9
菓 子 果 物 類	1,335	9.4	3.8	1,375	10.2	4.0
酒, 飲 料 類	893	16.9	2.6	982	18.5	2.9
外 食 費	1,002	14.3	2.9	951	14.2	2.8

入と支出（勤労者世帯，全世帯）

単位円

項 目	勤 労 者 世 帯			全 世 帯		
	36年平均	対前年比	百分比	36年平均	対前年比	百分比
住 居 費	3,746	19.3	10.7	3,399	21.8	9.9
家 賃, 地 代	1,140	43.8	3.3	1,014	38.1	3.0
家 具, 什 器	1,876	17.5	5.4	1,688	21.8	4.9
そ の 他	730	— 2.7	2.0	697	4.0	2.0
光 熱 費	1,679	8.2	4.8	1,731	8.4	5.1
電 気, ガ ス 代	995	9.6	2.8	1,033	10.5	3.0
そ の 他	684	6.2	2.0	698	5.4	2.1
被 服 費	4,455	13.2	12.8	4,362	15.2	12.6
衣 料 費	3,164	15.6	9.1	3,086	17.6	9.0
そ の 他	1,291	7.9	3.7	1,240	9.7	3.6
雑 費	11,846	7.4	34.0	11,031	8.9	32.1
保 險 衛 生 費	1,882	12.2	5.4	1,884	13.2	5.5
交 通 通 信 費	759	12.1	2.2	717	13.3	2.1
教 育, 文 房 具 費	1,083	2.3	3.1	1,073	2.2	3.1
教 養 娛 楽 費	2,155	8.1	6.2	2,116	11.3	6.2
交 際 費	1,544	— 3.4	4.4	1,517	0	4.4
た ば こ	345	7.1	1.0	391	7.7	1.1
そ の 他	4,078	10.2	11.7	3,333	10.9	9.7
非 消 費 支 出	3,327	4.4	—	—	—	—
勤 労 所 得 税	1,341	— 2.5	—	—	—	—
そ の 他 の 税	675	7.0	—	—	—	—
社 会 保 障 費	1,239	11.1	—	—	—	—
そ の 他	72	9.1	—	—	—	—
実 支 出 以 外 の 支 出	13,216	15.1	—	—	—	—
貯 金	6,830	17.4	—	—	—	—
保 險 掛 金	1,611	5.6	—	—	—	—
そ の 他	4,775	15.4	—	—	—	—
翌 月 へ の 繰 越 金	14,550	12.8	—	—	—	—
可 処 分 所 得	41,807	10.9	—	—	—	—
黒 字	6,911	23.1	—	—	—	—
貯 蓄 純 増	4,385	25.4	—	—	—	—
平均消費性向 (%)	83.5	—	—	—	—	—

(注) ※印は前年の実数をしめす。

36年平均1ヵ月間の収入

項 目	勤 勞 者 世 帯			全 世 帯		
	36年平均	対前年比	百 分 比	36年平均	対前年比	百 分 比
世 帯 数	4.13	※ 4.22	—	5.82	※ 5.91	—
世 帯 人 員 数	4.13	※ 4.35	—	4.28	※ 4.53	—
有 業 人 員 数	1.48	※ 1.52	—	1.59	※ 1.64	—
収 入 総 額	78,639	% 12.3	% —	—	% —	—
実 取 入	53,418	10.4	100.0	—	—	—
勤 め 先 取 入	49,179	9.1	92.1	—	—	—
世 帯 主	45,531	9.5	85.3	—	—	—
定 期	36,379	9.9	68.1	—	—	—
臨 時	8,867	7.3	16.6	—	—	—
副 業	285	26.7	0.6	—	—	—
その他の世帯員	3,645	3.7	6.8	—	—	—
事業、内職収入	1,844	59.7	3.4	—	—	—
その他の実収入	2,398	12.6	4.5	—	—	—
実収入以外の収入	10,166	34.5	—	—	—	—
貯 金 引 出	6,014	18.5	—	—	—	—
保 險 取 金	56	-49.5	—	—	—	—
そ の 他	4,096	72.5	—	—	—	—
前月からの繰入金	15,055	7.0	—	—	—	—
支 出 総 額	78,639	12.3	—	—	—	—
実 支 出	45,865	8.8	—	—	—	—
消 費 支 出	41,485	8.8	100.0	41,435	10.4	100.0
食 料 費	14,946	5.4	36.0	15,766	6.0	38.0
穀 類	3,159	- 4.8	7.6	3,380	- 5.1	8.1
米 類	2,409	- 7.7	5.8	2,591	- 8.2	6.2
麦その他	750	5.5	1.8	789	6.6	1.9
その他の食料品	11,787	8.5	28.4	12,386	9.4	29.9
魚 介 類	1,258	4.0	3.0	1,357	3.3	3.3
肉 乳 卵 類	2,598	10.4	6.3	2,662	12.8	6.4
野菜乾物類	1,575	11.2	3.8	1,677	12.2	4.0
調味料その他	2,124	2.2	5.1	2,275	2.4	5.5
菓子果物類	1,640	4.3	3.9	1,709	5.8	4.1
酒、飲料類	1,156	19.1	2.8	1,267	19.6	3.1
外 食 費	1,436	14.1	3.5	1,439	14.8	3.5

と支出（勤労者世帯，全世帯）

項 目	勤 労 者 世 帯			全 世 帯		
	36年平均	対前年比	百分 比	36年平均	対前年比	百分 比
住 居 費	4,643	34.6	11.2	4,430	38.6	10.7
家 賃, 地 代	1,635	77.5	3.9	1,492	70.7	3.6
家 具, 什 器	2,011	22.8	4.9	1,891	25.6	4.6
そ の 他	997	11.9	2.4	1,047	28.3	2.5
光 熱 費	1,995	8.2	4.8	2,011	8.2	4.9
電 気, ガ ス 代	1,512	9.2	3.6	1,535	10.8	3.7
そ の 他	483	5.2	1.2	476	0.6	1.2
被 服 費	4,875	10.2	11.8	4,955	14.5	12.0
衣 料 費	3,317	13.0	8.0	3,415	17.7	8.3
そ の 他	1,558	4.7	3.8	1,540	7.9	3.7
雑 費	15,026	5.6	36.2	14,273	7.5	34.4
保 健 衛 生 費	2,325	12.4	5.6	2,366	13.5	5.7
交 通 通 信 費	1,160	13.5	2.8	1,107	15.7	2.7
教 育 文 房 具 費	1,462	- 3.1	3.5	1,460	- 0.5	3.5
教 養 娛 楽 費	2,807	6.0	6.8	2,753	8.8	6.6
交 際 費	1,997	- 6.6	4.8	2,043	- 2.3	5.0
た ば こ	310	12.7	0.7	340	12.2	0.8
そ の 他	4,965	8.5	12.0	4,204	9.4	10.1
非 消 費 支 出	4,379	9.2	-	-	-	-
勤 労 所 得 税	2,145	3.8	-	-	-	-
そ の 他 の 税	945	15.7	-	-	-	-
社 会 保 障 費	1,220	16.0	-	-	-	-
そ の 他	69	- 8.0	-	-	-	-
実 支 出 以 外 の 支 出	16,723	28.1	-	-	-	-
貯 金	8,715	25.2	-	-	-	-
保 險 掛 金	1,675	1.2	-	-	-	-
そ の 他	6,333	42.5	-	-	-	-
翌 月 へ の 繰 越 金	16,052	8.4	-	-	-	-
可 処 分 所 得	49,039	10.5	-	-	-	-
黒 字	7,554	21.2	-	-	-	-
貯 蓄 純 増	4,320	26.0	-	-	-	-
平 均 消 費 性 向(%)	84.6	-	-	-	-	-

(注) ※印は前年の実数をしめす。

昭和36年平均5分位階級別勤労者世帯1カ月間の収入と支出(全都市)

5分位階級		平均	I	II	III	IV	V	
実 数 (円)	実 収 入	45,134	17,008	29,621	38,915	51,494	88,629	
	世帯主の定期収入	30,174	13,421	23,168	28,589	34,785	50,908	
	// の臨時収入	7,349	958	2,715	5,030	8,080	19,963	
	消 費 支 出	34,896	19,394	26,446	32,004	39,687	56,949	
	食 料 費	13,170	9,179	11,320	12,900	14,613	17,840	
	穀 類	3,455	2,839	3,239	3,462	3,653	4,085	
	その他の食料費	9,715	6,340	8,081	9,438	10,960	13,755	
	住 居 費	3,746	2,066	3,002	3,482	4,251	5,927	
	家具, 什器	1,876	758	1,386	1,663	2,217	3,356	
	光 熱 費	1,679	1,030	1,348	1,594	1,854	2,569	
	電気, ガス代	995	526	744	946	1,142	1,619	
	被 服 費	4,455	2,045	3,032	3,989	5,240	7,969	
	衣 料 費	3,164	1,475	2,159	2,814	3,735	5,637	
	雑 費	11,846	5,074	7,744	10,039	13,729	22,644	
	教養娯楽費	2,155	880	1,448	1,812	2,474	4,161	
	交 際 費	1,544	660	1,031	1,306	1,777	2,950	
	可 処 分 所 得	41,807	16,406	28,253	36,780	47,975	79,619	
	黒 字	6,911	- 2,988	1,807	4,776	8,288	22,670	
		実 収 入	10.4	7.7	9.0	9.8	10.7	11.4
		世帯主の定期収入	9.9	8.5	9.5	10.0	9.8	10.6
	// 臨時収入	12.4	20.8	14.9	14.8	11.7	11.5	
	消 費 支 出	8.7	8.6	9.1	7.7	10.4	8.1	
	食 料 費	5.9	5.1	4.5	5.4	6.7	6.9	
	穀 類	- 5.3	- 6.2	- 5.6	- 5.0	- 6.6	- 3.2	
	その他の食料費	10.5	11.1	9.2	9.8	12.0	10.3	
	住 居 費	19.3	25.6	25.2	14.4	26.2	13.1	
	家具, 什器	17.5	28.3	19.3	8.6	20.8	17.5	
	光 熱 費	8.2	6.8	9.5	10.6	7.9	6.8	
	電気, ガス代	9.6	7.6	10.4	12.8	10.3	7.6	
	被 服 費	13.2	18.3	15.3	12.2	14.3	11.1	
	衣 料 費	15.6	21.3	16.8	13.3	17.7	13.4	
	雑 費	7.4	5.9	8.3	6.4	9.2	6.9	
	教養娯楽費	8.1	- 1.3	9.6	5.5	7.4	11.5	
	交 際 費	- 3.4	- 0.3	- 3.5	- 6.4	- 1.3	- 3.8	
	可 処 分 所 得	10.9	7.7	9.0	9.9	10.9	12.7	
	黒 字	23.1	-	7.4	26.9	13.3	26.3	
エンゲル係数		36年	38.8	48.9	44.7	41.2	38.1	31.7
		35年	37.7	47.3	42.8	40.3	36.8	31.3